

地域とともにある学校づくり

わだい④

5月12日、第1回学校運営協議会・保小中一貫教育推進委員会が中央公民館で行われました。学校運営協議会制度（コミュニティスクール）は学校と地域をつなぎ、多様な関わりをもって子どもたちを育もうという取り組みです。

この日は地域のみなさんと保護者、教職員24名が出席。保小中の今年度運営方針について承認したあと、「学校が抱える課題に地域や家庭がどう関われるか」というテーマで話し合いをし、活発な意見交換が行われました。



笑顔と安全・安心のため

わだい⑤

5月12日、舟形町民生児童委員協議会が、舟形小学校と舟形中学校で朝のあいさつ運動を実施しました。これは毎年5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせて行なっているもので、この日から1週間が「活動強化週間」となっています。

町民のみなさんの笑顔、安全、安心のために、民生委員・児童委員の活動を強化していきます。



最上小国川集中クリーンアップ大作戦

わだい⑥

5月12日から2日間、県、舟形町、最上町、小国川漁業協同組合などから組織される最上小国川清流未来振興機構と山形県建設業協会最上支部のみなさんがボランティアで河川のごみ拾いをしました。これは、最上小国川の環境美化とイメージアップを図ることを目的としています。

最上町班と舟形町班が、各2班の合計4班延べ136名で河川付近のごみ拾いを行い、約2.5トンものごみを回収しました。



第1回町内会長会議

わだい①

4月23日、令和3年度第1回町内会長会議が、福祉避難所「てとて」で新型コロナウイルス対策のもと行われました。町内会長と町長、副町長、教育長、各課長、(福)舟形町社会福祉協議会職員が参加し、町から町内会へのお願いや事業等についてのお知らせと、意見交換や質疑応答が行われました。

第2回町内会長会議は11月に、町の雪対策や除雪計画の確認と協力依頼などの説明を予定しています。



町の災害対策のため寄付

わだい②

4月27日、舟形調剤薬局より救急バッグ6個を町に寄付していただきました。各指定避難所と福祉避難所、防災センターに設置し、利用者の安全安心のため活用させていただきます。ラッキーバッグ株式会社大橋一夫会長は、「災害等を想定してさまざまな備えをすることが必要。町の災害対策に少しでもお役に立てれば」と話していました。

災害時の対策として、救急バッグには、衛生処置用品など13種類が入っています。



野球の振興と発展のために

わだい③

4月28日、(株)沼澤工務店（社長 沼澤貞義さん）から「舟形中学校野球部のOBとしても、野球の振興と発展のために活用してほしい」と舟形中学校に野球等で使用する防球ネット用フレーム9台が寄贈されました。

今回寄贈されたものは底面に車輪をつけた設計で、従来二人がかりで運んでいたものが、一人で運べるようになり、より安全で効率的な練習が可能となりました。



5/15 旬の味覚いっぱい
食育地産地消デー開始



▶産直まんさくで1回目の食育地産地消デー事業が行われました。

5/14 舟形町長沢地区
不法投棄合同パトロール



▶衛生組合長など8名が長沢地区を巡回しました。秋は富田、堀内地区を巡回予定です。

5/12 沼澤孝雄さん、大場勝廣さん
自衛官募集委嘱状交付式



▶自衛官募集相談員として2年間ご協力いただきます。

5/7 舟形町消防団副団長
渡部広行さん（幅）
藍綬褒章受章



▶40年以上の長きに渡り消防団活動に精励されたとして受章されました。

5/2 舟形若あゆ温泉
オリンピックパラリンピック
ピクトーチ展示



▶東京2020聖火リレートーチが舟形若あゆ温泉に5月2日から3日間展示されました。

4/28 新庄最上チーム
山形県縦断駅伝競走大会



▶山口太陽選手（町職員）が激走。6区(9.2km)と13区(13.9km)でチームに貢献。